

殺線虫剤

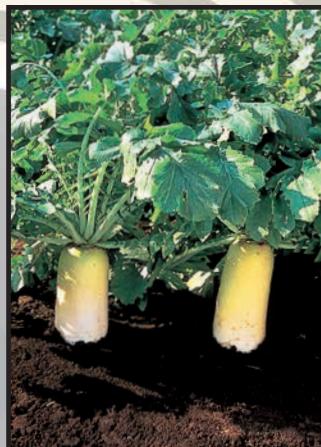
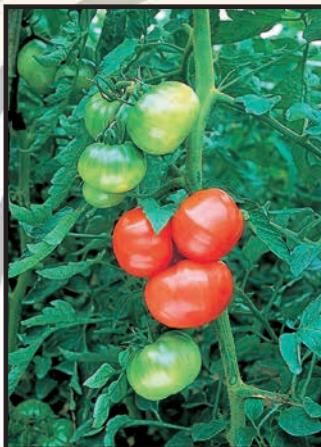
新技术（マイクロカプセル）でなが～い残効

石原

ラブピ®

MC粒剤

マイクロカプセル剤



●ネコブセンチュウによる被害（かんしょ）



●ネグサレセンチュウによる被害（だいこん）

- 線虫に優れた防除効果
- マイクロカプセルで長い残効性
- 土壤害虫を同時防除
- 処理や取扱いが便利な粒剤タイプ

殺線虫剤



有効成分：カズサホス…3.0%
人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している用語)

特長

■線虫に優れた防除効果

だいこん、ごぼう、さといも、いちご等の難防除害虫であるネグサレセンチュウに高い効果を示します。

■マイクロカプセルで長い残効性

有効成分が土壤中に徐々に放出されるので、高い効果が長期間持続します。

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	10アール当たり使用量	使用時期	総使用回数*		使用方法			
				本剤	カズサホス				
だいこん	キスジノミハムシ	20~30kg	は種前	1回	全面処理土壤混和				
	ネコブセンチュウ	20kg							
	ネグサレセンチュウ	10~30kg							
きゅうり、すいか、メロン トマト、ミニトマト、なす	ネコブセンチュウ	20~30kg	定植前	全面処理土壤混和	作条処理土壤混和				
にんにく	イモグサレセンチュウ	30kg	植付前						
さといも	ネグサレセンチュウ	20~30kg							
	コガネムシ類	20kg	全面処理土壤混和	作条処理土壤混和					
かんしょ	ネコブセンチュウ	10~30kg				植付前			
	ハリガネムシ類 コガネムシ類	20~30kg	全面処理土壤混和	作条処理土壤混和					
	コガネムシ類	9kg							
キャベツ、いちご ほうれんそう、みずな	ネグサレセンチュウ	20kg	定植前	全面処理土壤混和	播溝処理土壤混和				
ねぎ	ネコブセンチュウ ネダニ類		は種前						
ぱれいしょ	ジャガイモリストセンチュウ		定植前						
えだまめ	ダイズリストセンチュウ	20kg	植付前	1回	(仮植圃では1回以内、 本圃では1回以内)				
だいじ			は種又は定植前						
しそ、バジル ピーマン、しとう	ネコブセンチュウ	20kg	は種前						
しそ(花穂)			定植前	1回	2回以内 (仮植圃では1回以内、 本圃では1回以内)				
しょうが			仮植前						
ごぼう	ネグサレセンチュウ	30kg	定植前	1回	播溝処理土壤混和				
葉ごぼう			植付前						
きく	ネコブセンチュウ	30kg	は種前						
トルコギキョウ			植付前						

上手な使い方



・は種前、定植前または植付前に土壤全面に均一に散布する。



・散布後、土壤20cm程度の深さまでいきわたらよう、ムラなく十分混和する。



・土壤を握って、崩れない程度の土壤水分が適切です。

ラベルを守って正しく使用しましょう!
適用作物、薬量、使用時期、
使用回数を守りましょう
石原は「食の安全」を大切にします

効果・薬害等の注意

- 散布が不均一であったり、混和が不十分な場合には薬効不足や初期生育の遅延、生育不良等の薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 一時に広範囲に使用する場合は、散布器具は飛散が少なく、均一に散布できる乗用トラクター装着粒剤施用機を使用してください。
- 間引き菜、つまみ菜には使用しないようにしてください。
- いちごの高設栽培では全面土壤混和ができないため、使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

本印刷物は、2023年1月時点での見に基づいて作成しています。

- 使用前にはラベルをよく読んでください
- ラベルの記載以外には使用しないでください
- 小児の手の届く所には置かないでください

※空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ※防除日誌を記帳しましょう。



石原バイオサイエンス株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目10番2号

ホームページ アドレス <https://bjj.ishkweb.co.jp>



取り扱い